



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

1年間で小学生の交通事故が一番多いのは何月でしょうか。答えは6月です。登下校などに慣れてきた時期に増えるのだそうです。毎日通る道でも、交差点や横断歩道では立ち止まって、自分の目で左右を見て、安全を確かめましょう。



2年生が生活科の学習で世話をしている野菜畑では、トマトやナス、キュウリ、オクラなど夏の野菜がすくすくと成長しています。登校すると朝一番に担当の野菜の水やりをしています。観察や記録をすることも忘れていません。



ALTの先生が来校してくれました。5年生の外国語の授業ではICT機器を使って、発音の練習をしていました。なかなか上手です。最近、サイクリングなど外国の人の訪問も増えているので、役立ててみましょう。



参観授業と学級PTAが行われました。どのクラスもたくさんのおうちの方が見に来てくれました。いつもより緊張気味の人もいましたが、元気いっぱい発表したり、進んで話し合ったりしていました。



先週の昼休み、運動場で遊んでいて、けがをした子がいました。上級生が職員室まで連れて来てくれ、保健室の先生に事情を説明して引き継いでくれました。休み時間にはブランコが低学年に大人気ですが、そばで高学年の人がけがの無いよう見守ってくれたり、お世話をしてくれたりします。給食の時には、上級生が立ち止まって、低学年の列を先に通してあげている光景をよく目にします。優しさにあふれる大三島小学校、とても素敵ですね。

